



2027年度
学校案内

青春はここ 牧にあり



MITOSAKURANOMAKI HIGH SCHOOL GUIDE 2027

茨城県立水戸桜ノ牧高等学校

「一人一人が文武両道を目指す

勉強？部活？どちらかなんて悩まず、両方頑張って

学校概要

緑に囲まれた広大な敷地は、かつては水戸藩の御料牧場「桜野牧」の一部でした。

校名は、この「桜野牧」に、そして校章は牧場の印として用いられた「桜野牧御印」をそのままデザインしたものです。

正門から足を一歩踏み入れると、緑豊かなキャンパスが広がり、まるで大学のような雰囲気です。

校内には、学習・運動の両面で活用できる充実した施設がたくさんあります。

きめ細かな学習指導と進路指導

文武両道の実現

国際理解教育の推進

緑豊かで広大なキャンパス



1983年	4月	第1回 入学式挙行(全日制普通科8学級384名)	1994年	4月	ティームティーチング(英語)研究推進校指定(文部省)
	5月	特色ある学校づくり(国際教育)の研究指定校	1997年	4月	姉妹校交流研究推進校指定(文部省)
	7月	第1回 水桜杯英語スピーチコンテスト(2005年まで実施)	1998年	4月	スクールカウンセラー活用調査研究校指定(文部省)
1989年	2月	外国留学制度導入	2002年	10月	創立20周年記念式典挙行
	8月	ALT(英語指導助手)の専任教	2003年	4月	ESP(イングリッシュシャワープログラム)事業指定
1990年	4月	特色ある学校づくり(学力向上推進)の研究指定校	2007年	8月	普通教室棟空調設備設置(父母と教師の会)
	7月	私立マティグノン高校と姉妹校提携(アメリカ合衆国マサチューセッツ州ケンブリッジ市)	2011年	4月	ディベート・チャレンジ(英語)研究校指定(茨教委)
	10月	第1回 交換留学生派遣(20名マティグノン高校へ)	2012年	4月	コア・チャレンジ校(英語)指定(茨教委)
1991年	11月	創立10周年記念式典挙行	2012年	10月	創立30周年記念式典挙行
1993年	3月	第1回 交換留学生受入れ(10名マティグノン高校より)	2015年	4月	一人一人が輝く活力ある学校づくり推進事業(強化校)指定(茨教委)
			2022年	10月	創立40周年記念式典(記念事業:トレーニングルーム施設改修)

入学生の受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)

- ・各自の適性や進路希望に応じて高度な学力を身につけようとする生徒
- ・部活動や各種行事に積極的に取り組み、協働的な学びを大切にしようとする生徒
- ・身につけたことを生かして課題に主体的に取り組んだり、異なる価値観を尊重したり、国際社会で活躍しようとする生徒

学校です」 みよう！



アカデミックホール



図書館



体育館



水桜会館



トレーニングルーム

生徒会長からのメッセージ

3年 赤木 蒼梧（助川中出身）

本校は、学習・部活動・学校行事のすべてにおいて、生徒一人ひとりが主体的に挑戦し、成長できる環境が整っています。日々の授業では基礎から応用までしっかりと学び、問題に向き合う力を身につけるとともに、大学受験に向けた実力を培うことができます。部活動の数も豊富で、自分に合った活動を選び、仲間と切磋琢磨することで、大きな充実感を得ることができます。また、水桜祭やクラスマッチなどの学校行事では、クラスや学年の垣根を越えて協力し合い、大きな達成感を共有することができます。

本校の魅力は、何よりも「人」にあります。互いを尊重し、支え合い、高め合う風土が根付いているからこそ、安心して自分らしさを発揮できるのです。先生方も熱意を持って指導してください、生徒の挑戦を全力で支えてくださいます。

これから入学を考えている皆さんには、ぜひ本校で高校生活を送り、自分の可能性を大きく広げてほしいと思います。努力した分だけ成長できる環境がここ水戸桜ノ牧高校にはあります。私たちとともに、充実した高校生活を築いていきましょう。



「卒業後は主に 4 年制大学へ進学

2027年度入学生カリキュラム

単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33		
1 学年		現代の国語		言語文化		地理総合		歴史総合		数学Ⅰ			数学A		化学基礎		地学基礎		体育		保健		芸術		英語コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ		家庭基礎		情報Ⅰ		総合的な探究の時間・道徳		LHR	
2 学年	文型	論理国語		文学国語		古典探究		世界史探究		日本史探究 または 世界史探究			公民		数学Ⅱ		数学B		数学C		生物基礎		体育		保健		芸術		英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		総合的な探究の時間		LHR・道徳プラス	
	理型	論理国語		古典探究		地理探究		公民		数学Ⅱ			数学B		数学C		化学		生物基礎		物理基礎 または 生物基礎		生物基礎		物理基礎		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		総合的な探究の時間	
3 学年	文Ⅰ型	論理国語		文学国語		古典探究		表現探究		世界史探究 または 日本史探究			史料読解		政治・経済			体育		英語コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ		英語発展 英語発展		情報探究		総合的な探究の時間		LHR						
	文Ⅱ型	論理国語		文学国語		古典探究		世界史探究 または 日本史探究		政治・経済			史料読解		数学Ⅱ 数学Ⅱ 情報探究		数学B		数学C		生物基礎		地学探究		化学探究 または 化学探究		体育		英語コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ		総合的な探究の時間		LHR	
	理型	論理国語		古典探究		地理探究		数学Ⅲ または 数学Ⅱ			数学B		数学C		生物基礎		化学		体育		英語コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ		総合的な探究の時間		LHR									

類型



共通カリキュラム

芸術の選択はありますが、他の教科・科目は全員が同じです。



理型

国公立大学・私立大学理系を目指します。
数学・理科等に重点を置いて学力向上！

進路希望に合わせ、文型・理型に分かれます。
選択科目が増えてきます。

文型

国公立大学・私立大学文系を目指します。
国語・地歴・公民等に重点を置いて学力向上！

文 I 型

三教科型で
大学受験を目指すコース

文 II 型

六教科型で
大学受験を目指すコース

していきます」

2025年度 合格状況



何事にも一生懸命、
最後までやりきる水桜生！

国公立大学 (のべ95人)

茨城 33、福島 8、茨城県立医療 6、都留文科 6、高崎経済 5、山形 4、信州 3、筑波 2、宇都宮 2、埼玉 2、東京学芸 2、横浜市立 2、釧路公立 2、東北、宮城教育、群馬、千葉、横浜国立、富山、静岡、奈良教育、島根、会津、前橋工科、群馬県立女子、山梨県立、長野、静岡県立、県立広島、高知県立、名桜

私立大学 (のべ574名)

慶応義塾、明治、青山学院、立教、中央、法政、日本、東洋、駒澤、専修、同志社、学習院、國學院、成蹊、成城、明治学院、獨協、順天堂、芝浦工業、東京工科、東京電機、東京農業、文教、大東文化、東海、亜細亜、帝京、国士舘、国際医療福祉、清泉女子、東京家政、武蔵野、明治薬科、茨城キリスト、常磐 ほか

指定校推薦枠 (150大学)

明治、青山学院、立教、中央、法政、東京理科、日本、東洋、駒澤、専修、同志社、関西学院、成蹊、成城、明治学院、獨協、芝浦工業、東京電機、東京工科、工学院、東京都市、東京農業、東京薬科、文教、大東文化、東海、帝京、共立女子、実践女子、日本栄養、フェリス女学院、武蔵野、日本体育、杏林、国際医療福祉、茨城キリスト、常磐 ほか

卒業生メッセージ

千葉大学法政経学部 窪谷 悠月
(令和7年度卒業：笠原中出身)



水戸桜ノ牧高校の魅力は、高い自主性と自律心を育むことができる点にあると思います。本校では、強制的な補講などもほとんどなく、課題の量も適切なため、他校と比べても自分で活用できる時間が多いと感じます。高校生活で何に力を注ぎ、どのような目標をもつかは一人ひとり異なります。難関大学への進学を目指して勉学に励みたい人、運動部・文化部を問わず仲間と一つの目標に向かって努力したい人、あるいは多くの牧高生がそうしてきたように、その両立を実現したい人など様々です。本校では、自分の時間をどのように使うかを自ら考え、選択する機会が多いため、自然と自主性が身につきます。また、自分が挑戦したいことを支えてくれる環境が整っていることも、牧高の大きな魅力です。勉学に力を入れたい場合は、放課後に開講される課外授業に参加したり、夏休みに実施される海外留学に参加したりすることができます。さらに、先生方も非常に親身に生徒に向きあってくださり、部活動の指導はもちろん、進路相談や面接指導にも丁寧に対応していただきます。このような環境が、自主性や自律心を育む土台になっているのだと思います。

私自身、中学生のころまでは周囲に流されがちな性格でした。正直に言えば、牧高への進学も自分の明確な意志で決めたわけではありません。しかし、入学後はとても充実した高校生活を送ることができ、この高校を選んで本当によかったと感じています。この3年間を通して私は、自ら考え、選択し、行動できる力が身につきました。その積み重ねが大学受験の成果にもつながったのだと思います。

水戸桜ノ牧高校は、文武両道を実現しながら、「自律」を身につけることができる場所です。そして同時に、高校生らしいかけがえのない時間を過ごせる場所でもあります。私は他の人のように牧高の魅力を上手に語ることはできませんが、あえて一言で言うならば、「青春はここ、牧にある」。私はそう胸を張って言うことができます。

「部活動で自分の可能性にチャレ

好きなことを頑張り、工夫して乗り越える経験が人格形成



卓球部

3年 野瀬 煌人
(岩間中出身)



私たち卓球部は「堅忍不拔」を部訓に掲げ、日々活動しています。卓球は一瞬の判断力や高い集中力が求められる競技であり、簡単に結果が出るものではありません。そのため、私たちは練習に粘り強く向き合い、最後まで諦めず努力を続けることを大切にしています。練習では技術の向上だけでなく、礼儀や仲間への思いやりも大切に互いに声を掛け合いながら成長しています。また、先輩・後輩の仲が良く、明るく真剣に活動できることも卓球部の魅力です。

水戸桜ノ牧高校では「文武両道」を大切にしており、卓球部でも部活動だけでなく学業にも力を入れています。勉強と部活の両立は簡単ではありませんが、限られた時間を有効に活用しながら、一人ひとりが目標に向かって努力することができることは私たちの大きな強みです。そして、部活動を通して得られる努力の経験や仲間との絆は、これからの自分を支える力となるはずで。ぜひ、水戸桜ノ牧高校卓球部で充実した高校生活を送ってください。

テニス部

3年 小早川 竣哉
(勝田二中出身)



男子硬式テニス部では、日々の練習を通して技術だけでなく、仲間と支え合う力や最後までやり抜く強さが身につきます。高校では中学よりも練習の質・量ともに高くなり、最初は大変に感じることもあります。しかし、その分試合や練習を重ねる中で自分の成長を実感できる場面が数多くあり、努力が結果として表れたときの喜びは別格です。私は2年生から部長として部をまとめています。困難なこともあるけれど、仲間と一緒に汗を流し、同じ目標に向かって努力する時間は本当に楽しいということを実感しました。高校のテニス部には、中学では味わえない達成感と成長の機会があります。また、水戸桜ノ牧高校は文武両道を大切にしており、勉強にも力を入れているため、部活動との両立がしやすい環境です。友達と助け合いながら学力を高め合うことができ、多くの仲間と出会えることも魅力の一つです。生徒数が多いからこそ、新しい関係や思い出が自然と増えていきます。高校生活を充実させたい人にぴったりの学校です！

バスケットボール部

3年 山内 優奈
(那珂二中出身)



私たち女子バスケットボール部は、仲間とのコミュニケーションを大切にしながら、顧問の先生方のご指導のもと日々の練習に励んでいます。

普段の練習では、互いに声をかけ合い、高め合いながらプレーすることを意識しています。その中で、バスケットボールの技術だけでなく、人間的にも大きく成長することができました。コミュニケーションを大切にする事で、部員同士がお互いを理解することができ、チームの団結力を高めることにつながっています。

水戸桜ノ牧高校では、「文武両道」が掲げられているため、勉強との両立に悩むときもあるかも知れません。しかし、部活動を通してできた仲間と目標に向かって共に努力することは高校生活でしか経験できないことだと思います。ぜひ、水戸桜ノ牧高校でたくさんの思い出をつくり、充実した学校生活を送ってください。

令和7年度 部活動実績

関東大会出場

陸上競技部
バレーボール部(女子)
弓道部

アジア大会入賞 インターハイ連覇

水泳部

全国大会出場

書道部

各部の昨年度
実績については
こちらへ →



ンジ！」 にもつながります。



ハンドボール部

3年 中村 拓真
(見川中出身)



男子ハンドボール部では、日々の練習を通して技術だけでなく、仲間と協力することの大切さや最後までやり抜く力を身につけることができます。練習は厳しい時もありますが、部員同士で励まし合いながら、高い目標に向かって毎日真剣に取り組んでいます。試合で勝利した時の達成感や、仲間と喜びを分かち合える瞬間はハンドボール部ならではの大きな魅力です。

また、水戸桜ノ牧高校は部活動と勉強の両立ができる学校です。私たちも授業に集中し、隙間時間を有効に活用しながら学習に取り組んでいます。先生方も学習面で丁寧にサポートして下さるため、安心して学校生活を送ることができます。

さらに、学校行事も充実しており、仲間との思い出を多く作ることができます。部活動に本気で取り組みながら、自分自身を成長させたい人にとって本校は最適な環境です。ぜひ水戸桜ノ牧高校で充実した高校生活を送ってください。

書道部

3年 中根 綾香
(青葉中出身)



私たち書道部は、部員同士のコミュニケーションを大切に、日々練習を重ねています。

書道部の魅力は、作品に「正解」がないことだと思います。字の形や線の強弱、墨の濃淡によって自分らしさを表現することができ、それぞれの作品の個性や良さに繋がります。また、他の人の作品に触れることで、新たな視点や美しさを学ぶことができ、自身の感受性を育てることも繋がります。そして、年に2回行っている書道パフォーマンスでは、部員全員で協力して一つの作品を完成させます。そのため、仲間との絆が深まり、大きな達成感を味わうことができます。集中力だけでなく、仲間を思いやる心も育むことができる、魅力あふれる部活動です。

水戸桜ノ牧高校は部活と勉強のどちらにも全力で取り組むことができる学校です。そして、多くの仲間と出会い、一生の思い出となるかけがえのない時間を過ごすことができます。

3年間という短い高校生活の中で、何事にも全力で挑み、より高みを目指して歩いていきましょう!

吹奏楽部

3年 横須賀 穂佳
(田彦中出身)



私たち吹奏楽部は、「桜花爛漫」というスローガンのもと、日々明るく熱心に活動しています。定期演奏会や地域のイベントの出演、夏のコンクールに向けて練習に取り組んでいます。

普段の練習では、顧問の先生にご指導いただきながら、生徒主体で意見を出し合い、よりよい演奏をつくるために部員一同一丸となって活動しています。部活動を通して、仲間と協力することの大切さや、個人の技術向上と全体のクオリティの向上を目指してひたむきに努力することの大切さを学ぶことができます。

水戸桜ノ牧高校では、「文武両道」を掲げていますが、ときには、部活動と勉強の両立が難しいと感じることもあるかもしれません。しかし、そんなときこそ、クラスメイトや仲間と切磋琢磨し、支え合うことでそんな困難も乗り越えることができます。ぜひ水戸桜ノ牧高校に入学し、多くの仲間達とともにたくさんの思い出をつくり、充実した高校生活を送りましょう!

「国際社会に対応できる人材を目

創立以来、国際教育を重点的に推進し、大きな成果を上げています。

短期留学派遣や外国からの留学生との交流を通して異文化に触れることができます。

これからの時代の流れに見合ったグローバルな人材を育成する「国際教育」を目指しています。



外国語指導助手(ALT)の専任校

ALT が常駐する本校では、授業や授業以外でも ALT とのコミュニケーションを通して英語力を向上させ、異文化への理解を深めることができます。



伝統と充実の留学プログラム

1990 年から米国のマティグノン高校と、2016 年からはオーストラリアのペンリス・クリスチャン・スクールと交流を行いました。2019 年までに合計 27 回の短期留学派遣を行い、のべ 523 名の生徒が参加しています。2023 年からはオーストラリア短期留学を再始動し、セントレオズカトリックカレッジの生徒たちと交流をしました。2025 年度もよりよいプログラムで交流します。



異文化理解の促進

本校では、「異文化理解セミナー」を設け、国際的な視野を養う取り組みをしています。講師をお招きし、さまざまな話題についてお話ししていただきます。生徒との質疑応答を通してグローバルな視野を養う取り組みをしています。



実用技能英語検定

今後ますます国際語としてのコミュニケーションの手段となる英語力が求められています。全校生徒が 2 年生までに準 2 級を取得し、さらに 2 級以上のレベルアップを目指します。

英検準 1 級合格者 12 名 (令和 7 年度)

英検 2 級合格者 258 名 (令和 7 年度)



グローバルな視点の育成

体験型英語研修を通して英語力向上と異文化理解を深めます。具体的にはブリティッシュヒルズ英語研修で英国の文化に触れながら、ネイティブ先生との英語レッスンを通して、スピーチやディスカッション等を行い、さらなる英語力向上を目指します。



指して」



国際交流のあゆみ

1990年 本校国際交流スタート
アメリカ マティグノン高校と姉妹校提携
マティグノン高校との交換留学を実施

2006年～2009年 カナダ短期留学派遣(毎年20名程度)
2012年～現在 オーストラリア短期留学派遣(毎年20名)
(2020年～2022年一時中断)
その他 アナハイム親善大使受け入れ
年間留学生受け入れ等を実施

参加生徒の声

3年 平野 謙之介
(見川中出身)



オーストラリアでの学校初日、日本でいう小学1年生くらいの子どもたち20人が「A Thousand Years」を歌って歓迎してくれたことは、今でも忘れられません。本当に感動的な瞬間でした。それだけでなく、学校ではバディのマークスがいいつも気にかけてくれました。最終日のプレゼンテーションを前に「make me proud」と言われた時は、その気持ちに応えたいと強く思ったことを覚えています。帰国した今でも連絡を取り合っています。ホストファミリーのファニアさんとドリスさんも気さくでユーモアのある方々で、一緒に話す時間がとても楽しかったです。この留学では、単に英語を学ぶだけでなく、遠く離れた場所には自分とは異なる文化や価値観を持つ人々がいることを実感できます。それは当たり前のことかも知れませんが、実際に現地で触れるととても新鮮で不思議な感覚でした。そして、そうした人々とも英語という共通言語を通じて理解し合えることを学びました。自分の中に新しい世界が広がることはとてもワクワクするものです。ぜひ1、2年生の皆さんも参加してください。

2年 細萱 優希
(明光中出身)



オーストラリアの学校では数学や歴史、美術などさまざまな授業を受けました。私にとってはどの授業も英語で学ぶ新鮮な経験でしたが、現地の学校生活を知りながら、日本との違いや共通点を感じることができ、とても楽しい時間となりました。お世話になったバディとは帰国した今でも連絡を取り続けています。また、ホストファミリーとは一緒にご飯を食べたりショッピングに行ったり短い時間でしたが貴重な経験をさせて頂き、充実した日々を送ることができました。帰りの飛行機でCAの方とお話をし、ティムタムを沢山頂いたことも特に印象に残っている思い出の一つです。オーストラリアでの1週間では、言いたいことをうまく表現できず、苦勞する場面もありました。しかしそのたびに自分の力で解決したことで英語への自信が付き、以前より積極的に行動ができるようになったと思います。また、あきらめずに挑戦することの大切さを学ぶこともできました。実際に現地を訪ねることで新たな発見や成長につながるいい経験になりました。ぜひ皆さんも参加してみてください！

2年 加瀬 近
(水戸四中出身)



私が最初に受けた衝撃は、他では味わえない雰囲気や街並みが生み出す没入感です。もちろんこの研修の魅力は街並みだけではなく、現地に到着してまず驚いたのは、現地の方々が温かく英語であいさつをしてくださったことです。初めて参加したとき、私は「自分は自信を持って正しい英語を話せるだろうか」と不安に感じていました。しかし、現地の方が明るく自然に会話を楽しんでいる様子を見て、この体験では『正しさ』にこだわるのではなく、『自信』と『勇気』を持って会話に飛び込むことが大切なのだと気づきました。失敗を恐れずに話してみること、初めて本当のコミュニケーションが生まれるのだと実感しました。他にも研修内で聞き取れるか不安でした。しかし、実際はじまると最も大事なことは相手が言いたいことを理解しようとする姿勢であることがわかりました。ときにはジェスチャーも交えながら相手に何とかして自分の思いを伝えようとする姿勢も重要だと研修を通してわかりました。

水桜生の一日

授業風景 /



部活動 /



放課後の学習室 /

登校風景 /



昼食風景 /



8:00頃 登校

登校完了は8:30 授業開始までの教室、
自習室での自学自習の時間も大切！！

8:35 授業開始

55分×6時間の授業です

12:45 昼休み

教室やベンチでお弁当
足りない時は購買部もあります

13:30 授業再開

午後2時間も気合を入れて！！

15:30 HR、清掃

放課後 部活動・課外へ
自習室として開放されている部屋では
18:50まで学習を続けることができます。

19:00 完全下校

水桜大賞・水桜ボランティア賞



水桜大賞は、特に優れた活動や顕著な功績等があった生徒に賞状を贈るとともに、その氏名を刻した銅板を校内に提示し、その功績を称えるものです。全国大会で活躍した生徒や、高度な資格を取得した生徒に贈られています。

水桜ボランティア賞は、奉仕活動等に自主的に従事した者に対し賞状と楯を贈り、表彰するものです。

学校行事2026

School Event

多彩な学校行事を通じた共通体験が、
水桜生としての連帯感を一層強めています。

※行事等には変更が生ずる事もあります。

4月

April

- 入学式
- 課題テスト
- 対面式

入学式



5月

May

- 生徒総会
- 前期中間考査
- 進路講演会（2年）

水桜祭



6月

June

- 進路演習会（3年）
- 学問説明会（1年）
- 水桜祭

7月

July

- 異文化理解セミナー（1年）
- 野球応援
- 学習会
- 夏季課外
- 保護者面談（3年）
- 学校説明会（7月30日・31日）
- オーストラリア短期留学派遣（7月27日～8月3日）

野球応援



8月

August

- 夏季課外
- 前期期末考査

9月

September

- 生徒会役員選挙
- 前期終業式

修学旅行



10月

October

- 修学旅行（2年）
- 一斉考査（1・2年）
- クラスマッチ
- 遠足（1・3年）
- 類型科目選択説明会（1・2年）

11月

November

- 創立記念日（11月12日）
- ブリティッシュヒルズ英語研修
- 後期中間考査

12月

December

- 保護者面談
- 冬季課外

クラスマッチ



進路セミナー



1月

January

- 課題テスト
- 大学入学共通テスト

2月

February

- 学年末考査
- 入学試験

3月

March

- 卒業式
- 終業式
- 春季課外
- トップレベル課外（2年）
- 新入生学習ガイダンス

卒業式



(バーチャル学校見学)